

令和7年度 第1回まんが王国・土佐推進協議会総会

日時：令和7年9月12日（金）13:30～15:30

場所：高知県立高知城歴史博物館 ホール（オンライン併用）

次 第

1 開 会

2 新委員等の紹介

3 会長あいさつ

4 議事

第1号議案 令和6年度まんが王国・土佐推進協議会事業報告 【資料1】

- ・第33回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）事業実施報告 【資料1-1】
- ・第11回全国漫画家大会議 in まんが王国・土佐事業実施報告 【資料1-2】
- ・まんが王国・土佐情報発信拠点「高知まんがBASE」運営状況 【資料1-3】
- ・まんが王国・土佐ポータルサイト運用状況 【資料1-4】

第2号議案 令和6年度まんが王国・土佐推進協議会収支決算報告 【資料2】

5 報告事項

第1号報告 令和7年度「まんが王国・土佐」ブランド化の推進について

- ・第34回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）事業実施報告 【資料3】

6 協議事項

第1号協議 来年度のまんが甲子園について

- 審査体制の見直し 【資料4】
 - ・最優秀校取消から現在までの経緯について 【資料4-1】
 - ・審査体制の見直しについて 【資料4-2】
- 事業推進部会からの令和8年度まんが甲子園事業の提案 【資料5】

第2号協議 高知まんがBASEの方向性について 【資料6】

7 閉 会

令和7年度第1回まんが王国・土佐推進協議会総会 出席者名簿

(敬称略)

区分	所属等	役職等	氏名	出欠
産業	高知県商工会議所連合会	会頭	西山 彰一	○
	高知県商工会連合会	会長	武田 秀義	代理出席 専務理事 中川 雅人
観光	(公財)高知県観光コンベンション協会	専務理事	鍵山 匡彦	○
地域	高知県商店街振興組合連合会	理事長	広末 幸彦	○
まんが甲子園 協賛 (冠賞提供)	三菱電機(株)四国支社	支社長	木ノ下 英則	オンライン
	全日本空輸(株)高知支店	支店長	木村 建一	○
まんが文化 有識者	漫画家		くさか里樹	○
	(公社)日本漫画家協会	理事	山根青鬼	オンライン
	NPOマンガミット	理事長	吉村 領	○
コンテンツ産業 有識者	(株)サンリオ		山口 裕子	○
教育	高知県教育委員会	教育長	今城 純子	○
	高知県高等学校文化連盟	まんが専門部会長	成瀬 孝治	オンライン
行政	高知市長会	会長	桑名 龍吾	代理出席(オンライン) 副会長 板原 啓文
	高知県町村会 兼 (公財)高知県市町村振興協会	会長 兼 理事長	上村 誠	×
	横山隆一記念まんが館	館長	池畠 正敏	○
	高知県	知事	濱田 省司	○
	高知県文化生活部	部長	池上 香	○

オブザーバー

文化庁	参事官(芸術文化担当)	小野 賢志	オンライン
-----	-------------	-------	-------

監事

高知県町村会事務局	事務局長	笹岡 貴文	○
高知商工会議所総務企画部	部長	久保 孝敏	○

令和7年度 第1回まんが王国・土佐推進協議会総会 配席図

司会

副会長
高知県商工会議所連合会
全頭
西山 彰一

会長
高知県知事
濱田 省司

副会長
高知県文化生活部
部長
池上 香

高知県町村会事務局 事務局長
笹岡 貴文
高知商工会議所 総務企画部長
久保 孝敏

高知県商工会連合会 会長代理(専務理事)
中川 雅人
(公財)高知県観光コンベンション協会 専務理事
鍵山 匡彦
高知県商店街振興組合連合会 理事長
広末 幸彦
全日本空輸(株)高知支店 支店長
木村 建一

事業推進部会 部会長
NPOマンガミット理事長
吉村 領
漫画家
くさか里樹
(株)サンリオ
山口 裕子
高知県教育委員会 教育長
今城 純子
横山隆一記念まんが館 館長
池島 正敏

<スクリーン>

三菱電機(株)四国支社 支社長 木ノ下 英則
(公社)日本漫画家協会 理事 山根青鬼
高知県高等学校文化連盟 まんが専門部会長 成瀬 孝治
高知市長会 会長代理(副会長) 板原 啓文
文化庁 審判官(芸術文化担当) 小野 賢志

令和6年度 まんが王国・土佐推進協議会 事業報告

1 まんが王国・土佐推進協議会の運営

(1) 総会の開催

令和6年度の総会を2回開催し、事業推進部会の提案をもとに、今後の方向性等について検討した。

第1回

日 時：令和6年10月25日（金）13:30～15:30
場 所：高知共済会館（オンライン併用）
議 事：令和5年度まんが王国・土佐推進協議会事業報告
令和5年度収支決算報告
報告事項：令和6年度「まんが王国・土佐」ブランド化の推進
について
第33回まんが甲子園 事業実施報告
令和5年度第1回総会意見と対応について
協議事項：まんが甲子園の今後について

第2回

日 時：令和7年2月7日（金）13:30～15:30
場 所：高知県立公文書館3階会議室（オンライン併用）
報告事項：令和6年度まんが王国・土佐推進協議会事業報告
令和6年度第1回総会意見と対応について
議 事：令和6年度補正予算案について
令和7年度事業計画案について
令和7年度当初予算案について

(2) 事業推進部会の開催

事業推進部会は5回開催し、総会への提案をはじめ、まんが甲子園や全国漫画家大会議の企画等について検討した。

第1回

日 時：令和6年6月10日（月）18:30～20:30
場 所：高知県庁本庁舎5階 文化生活部長室
報告事項：高知まんがBASEについて
まんが王国・土佐ポータルサイトについて

プロモーション事業について
第 33 回まんが甲子園予選作品応募状況について
協議事項：まんが甲子園への協賛について
第 33 回まんが甲子園の本選テーマの候補について

第 2 回

日 時：令和 6 年 9 月 12 日（木） 17:00～19:00
場 所：高知県庁地下第 4 会議室
報告事項：令和 6 年度第 1 回総会での議題等について
協議事項：令和 6 年度「まんが王国・土佐」ブランド化への推進
について

第 3 回

日 時：令和 6 年 11 月 15 日（金） 18:30～20:30
場 所：高知県庁地下第 4 会議室
協議事項：令和 7 年度事業について
報告事項：令和 6 年度事業の現況について

第 4 回

日 時：令和 7 年 1 月 22 日（水） 18:30～20:30
場 所：高知県庁本庁舎 5 階 文化生活部長室
報告事項：令和 6 年度活動実績報告について
協議事項：第 34 回まんが甲子園について
令和 6 年度第 2 回総会について

第 5 回

日 時：令和 7 年 3 月 19 日（水） 18:30～20:30
場 所：高知県庁本庁舎 5 階 文化生活部長室
報告事項：令和 6 年度活動実績報告について
まんが王国・土佐情報発信拠点「高知まんが B A S E」
運営状況について
まんが王国・土佐ポータルサイトについて
第 11 回全国漫画家大会議 in まんが王国・土佐について
第 34 回まんが甲子園について
協議事項：第 34 回まんが甲子園について
その他

- 2 第33回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）事業実施報告【資料1-1】
 - ・本選大会：令和6年8月3日（土）、4日（日）
 - ・一般来場者数：627名（前年758名）
 - ・配信閲覧者数：17,097名（前年13,298名）

- 3 第11回全国漫画家大会議 in まんが王国・土佐事業実施報告【資料1-2】
 - ・令和7年3月1日（土）実施
 - ・一般来場者数：5,580名（前年1,889名）
 - ・配信閲覧者数：19,303名（前年396名）

- 4 まんが王国・土佐情報発信拠点「高知まんがBASE」運営状況【資料1-3】
 - ・来館者数：18,752名（前年16,540名）
 - ・作画体験教室の参加者数：2,220名（前年2,303名）
 - ・親子まんが教室の参加者数：47名（前年77名）
 - ・中高生を対象としたまんが塾の受講者数：8名（前年11名）

- 5 まんが王国・土佐ポータルサイトの運用状況【資料1-4】
 - ・セッション数：118,393（前年度80,779）
 - ・まんがコンテスト：作品募集7回、応募数774作品（前年：作品募集6回、応募数613作品）

第33回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園） 事業実施報告

1 開催目的

多くの著名な漫画家を輩出している本県において、まんがを貴重な文化資源として位置づけた全国に情報発信できるイベントを行い、「まんが王国・土佐」を全国にアピールするとともに、地域間・世代間の交流と高校生の文化活動を支援する。

2 事業実績

- (1) 予選審査会 令和6年6月14日（金）
高知県庁正庁ホール
- (2) 本選大会 令和6年8月3日（土）及び4日（日）
高知市文化プラザかるぽーと（高知市九反田2-1）
- (3) 主催 高知県、まんが王国・土佐推進協議会
- (4) 共催 高知県高等学校文化連盟
- (5) 協賛 現金協賛 24者、協賛金1,714千円（予算額3,000千円）
助成金4,250千円（予算額4,250千円）
現物協賛 14者

(6) 事業内容

【大会の概要】

- 国内外の高等学校から予選テーマに沿ったまんが作品を募集し、予選審査会で選抜された33校（国内30校、海外3校）が本選大会に参加（1校1チーム、生徒3名～5名）
- 二日間で行われる第1試合、第2試合に全出場チームが参加。
- 第1試合、第2試合で選出された優秀作品20作品の中から最優秀賞等の受賞作品を決定

【予選】

- 予選テーマ
 - ・「脱出」「サブスク」（2つのテーマから1つを選択）
 - ・令和6年4月5日（金）記者発表
- 公募
 - ・全国約6,300校に募集資料を郵送、ホームページにて募集告知
 - ・韓国、シンガポール、台湾、中国の行政府や学校に募集資料を郵送
 - ・締切：令和6年6月6日（木）

○予選審査会

- ・令和6年6月14日（金） 高知県庁正庁ホール
- ・国内：41都道府県185校の応募から本選出場30校を選出
- ・海外：韓国7校、シンガポール4校、台湾3校、中国1校の応募から本選出場3校を選出

【本選大会】

○出場校数

- ・33校146名
- ・国内：20都道府県30校133名（内 県内3校15名）
- ・海外：2ヶ国3校13名（韓国2校、台湾1校）

○一般来場者数

- ・計627名（1日目330名、2日目297名）
- ※令和5年 第32回大会来場者：756名

○YouTube「ニコニコニュース」による生配信

- ・本選大会2日間の会期中、株式会社ドワンゴが運営するYouTubeのニコニコ公式チャンネル「ニコニコニュース」で生配信を実施（当初は「ニコニコ生放送」で配信予定だったが、ドワンゴへの大規模なサイバー攻撃によりサービスが停止し、復旧の見込みがなかったため、「ニコニコニュース」で配信を実施）
- ・計17,097名（1日目 9,064名、2日目 8,033名）
- ※参考：令和5年 第32回大会視聴者13,298名（YouTube：11,908名、ニコニコ：1,390名）

第11回全国漫画家大会議 in まんが王国・土佐 事業実施報告

1 開催目的

日本のまんが文化の発展に寄与するとともに、全国から多くの漫画家に参画いただき、まんがの未来を語り、次代の担い手の育成に繋がる機会や、参加者がまんがを通じて高知の自然や食を満喫できる機会を創出し、「まんが王国・土佐」の魅力在全国に発信することを目的とする

2 開催日及び内容

■令和7年3月1日（土）

- ・漫画家等の対談、世界マンガ会議、ライブドローイング、サイン会、出張編集部、各種ブース

■令和7年3月2日（日）

- ・まんが教室

■令和7年1月31日（金）～3月2日（日）

- ・特別企画展「日本のマンガが育てた子どもたち」

3 開催場所

- ・かるぽーと（イベント会場）
- ・高知まんがBASE（特別企画展、まんが教室）
- ・東洋電化中央公園（土佐のおきやく PR コーナー）

4 主催

- ・まんが王国・土佐推進協議会

5 出演者及び実施内容

- ・登壇：ゲスト漫画家7名、編集者2名、ゲストの作品に関連する俳優等
- ・ブース出展・土佐のおきやく PR コーナー：地元漫画家4名

6 開催結果

- ・一般来場者数 5,580名（前年1,889名）
- ・配信閲覧者数 19,303名（前年396名）
- ・経済波及効果 75,303千円（高知県経済波及効果簡易分析ツール使用）

7 第7回世界まんがセンバツ

- ・決勝審査結果を漫画家大会議プログラムとして動画で発表
- ・応募総数：248作品（日本、6の国と地域）

※第6回：204作品、第5回：226作品、第4回：238作品、第3回：442作品、第2回：237作品、第1回：201作品

まんが王国・土佐情報発信拠点
「高知まんがBASE」運営状況



1 来館者数

18,752名 (1,563名/月)
(目標: 15,000名 (1,250名/月) 前年: 16,540名)

2 作画体験教室

2,220名 (185名/月)
(目標: 1,800名 (150名/月) 前年: 2,303名)

3 親子まんが教室

令和5年度: 5回 39組 77名	令和6年度: 4回 32組 47名
<p>【第1回】 日時: R 5. 5. 5 (金・祝) 講師: 竹村よしひこ先生 テーマ: 4コマまんがのオチを考えよう! 参加者: 10組 22名</p> <p>【第2回】 日時: R 5. 8. 7 (月) 講師: えすとえむ先生 テーマ: 画材を上手に使ってイラストを仕上げてみよう! 参加者: 8組 13名</p> <p>【第3回】 日時: R 5. 8. 7 (月) 講師: Moo. 念平先生 テーマ: 夏だ! オバケを描こう!! 参加者: 6組 9名</p> <p>【第4回】 日時: R 6. 3. 3 (日) 講師: ひのもとめぐる先生 テーマ: ライブドローイング 参加者: 9組 18名</p> <p>【第5回】 日時: R 6. 3. 3 (日) 講師: Moo. 念平先生 テーマ: いろんな道具をキャラクターにしよう!! 参加者: 6組 15名</p>	<p>【第1回】 日時: R 6. 5. 5 (日・祝) 講師: 竹村よしひこ先生 テーマ: ダジャレンピックで金メダルをもらおう! 参加者: 9組 20名</p> <p>【第2回】 日時: R 6. 8. 5 (月) 講師: Moo. 念平先生 テーマ: マンガ怪獣 いどだなどん 参加者: 5組 9名</p> <p>【第3回】 日時: R 6. 8. 5 (月) 講師: えすとえむ先生 テーマ: 画材を上手に使ってイラストを仕上げてみよう! 参加者: 8組 8名</p> <p>【第4回】 日時: R 7. 3. 2 (日) 講師: 岩村俊哉先生 テーマ: プロが教える面白い4コマ漫画の書き方 参加者: 10組 10名</p>

4 まんが塾

(1) 現状

- ・令和2年度からは「高知まんがBASE」で開催
- ・基本からプロの技術まで学べる講座として受講のハードルを下げ、課題もなくした

(2) 令和6年度実績

①目標

- ・全国漫画家大会議で講評してもらう作品を仕上げる

②講師

- ・大沢俊太郎先生、くさかり樹先生、村岡マサヒロ先生、森田将文先生

③対象

- ・中学生、高校生

④開催日及び受講者数

- ・第1回 令和6年 8月11日(日) 7名
- ・第2回 令和6年 10月20日(日) 8名
- ・第3回 令和6年 12月15日(日) 8名
- ・第4回 令和7年 1月26日(日) 8名
- ・講評 令和7年 3月1日(土) 5名

※講評は第11回全国漫画家大会議内で実施

(3) 参考

- ・令和2年度受講者：5名（講座：3回、講評）、のべ18名
- ・令和3年度受講者：7名（講座：5回、講評）、のべ17名
- ・令和4年度受講者：7名（講座：6回、講評）、のべ22名
- ・令和5年度受講者：11名（講座：5回、講評）、のべ53名

まんが王国・土佐ポータルサイト運用状況

1 セッション数の推移

	R4年度	R5年度	R6年度
4月	5,037	6,042	6,253
5月	5,527	5,783	6,645
6月	9,025	13,132	19,263
7月	15,956	6,893	9,819
8月	10,803	18,068	25,403
9月	2,013	4,086	7,551
10月	2,078	4,693	8,796
11月	6,444	5,658	5,933
12月	2,617	2,800	3,285
1月	5,415	3,311	5,650
2月	4,823	5,445	12,847
3月	7,203	4,868	6,948
合計	<u>76,941</u>	<u>80,779</u>	<u>118,393</u>
月平均	6,411	6,731	9,866

2 令和6年度実績

(1) まんが王国・土佐ポータルサイト

	ユーザー数	新規ユーザー数	セッション数	視聴回数	平均滞在時間	直帰率
合計	80,664	75,589	118,393	327,258	2:10	40.69%

- ・年間セッション数：118,393（月平均：9,866）
- ・視聴回数（PV数）÷セッション数（訪問数）=2.76 ページ
…1ユーザーが2.76 ページ閲覧
- ※セッション数：ユーザーがホームページに入った回数
- ・視聴回数も多いが、直帰率も高いため（平均は約30%）、ユーザーがすぐに知りたい情報にたどり着けるサイトになっていないことが課題

(2) まんが王国・土佐ポータルサイトコンテスト応募実績

① まんが甲子園（予選作品受付）

概要：まんが甲子園の予選作品を受付

対象：高校生

募集期間：令和6年4月5日（金）～6月6日（木）

応募総数：200（国内185、海外15）

② まんが甲子園オンライン

概要：まんが甲子園やペン児に対する「メッセージ入り応援イラスト」企画

対象：全ての方

募集期間：令和6年7月1日（月）～8月2日（金）

応募総数：29（全て国内）

③ 第7回世界まんがセンバツ

概要：世界中から作品を募集するコンテスト（全3部門）

対象：全ての方（高校生部門あり）

募集期間：令和6年8月5日（月）～11月30日（土）

応募総数：248（国内125、海外123）

④ 第4回 防災まんが選手権（南海トラフ地震対策課）

概要：住宅の耐震化や室内の安全対策、津波から早期に避難する意識、自主防災組織の活動への参加など、「自助」や「共助」の取組を啓発するための作品（ストーリーまんが）の募集

対象：全ての方

募集期間：令和6年7月1日（月）～令和6年9月30日（月）

応募総数：69

⑤土砂災害まんがコンテスト（防災砂防課）

概要：土砂災害から事前に避難する意識の向上や住宅の安全対策など、土砂災害から命を守る取組を啓発するための作品（1枚まんが）の募集

対象：全ての方

募集期間：令和6年6月1日（土）～令和6年9月30日（月）

応募総数：26

⑥「省エネ」こうち脱炭素まんが大賞！（環境計画推進課）

概要：身近にできる二酸化炭素（CO₂）の出る量を減らすための省エネに関する作品（1枚まんが）の募集

対象：全ての方

募集期間：令和6年7月1日（月）～令和6年10月15日（火）

応募総数：30

⑦県営渡船命名&配色コンテスト（道路課）

概要：県営渡船を電気船へリニューアルすることを契機に、「地球温暖化問題」や「海の県道」に広く関心を持ってもらえるような「船名」、「配色」及び「くろしおくんアレンジ案」の募集

対象：全ての方

募集期間：令和6年9月2日（月）～令和6年10月15日（火）

応募総数：172（105（船名・配色）、67（くろしおくん））

第2議案

令和6年度 まんが王国・土佐推進協議会収支決算書（全体）

収入の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	収入額	決算額の内容
負担金	負担金	76,820,000	73,820,000	73,820,000	高知県負担金 (戻入額 2,107,217 円)
助成金	助成金	4,250,000	4,250,000	4,250,000	高知県市町村振興協会助成金
参加料	参加料	0	0	0	本選出場校参加料
雑収入	広告料	2,776,000	1,490,000	1,490,000	広告協賛料
	小間料	0	0	0	出展小間料
	協賛金等	224,000	224,000	285,336	協賛金、預金利子、過年度戻入
合 計		84,070,000	79,784,000	79,845,336	

支出の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	支出額	決算額の内容
管理費	報償費	938,000	938,000	877,000	まんが王国・土佐推進協議会経費
	旅費	420,000	420,000	128,120	
	需用費	55,000	55,000	7,191	
	役務費	1,625,000	1,625,000	1,331,083	
	委託料	3,586,000	3,586,000	2,970,000	
	使用料及び賃借料	44,000	44,000	43,110	
協議会会計 計		6,668,000	6,668,000	5,356,504	
事業費	報償費	774,000	774,000	798,335	まんが甲子園開催経費
	旅費	207,000	207,000	307,007	
	需用費	373,000	373,000	297,800	
	役務費	40,000	40,000	85,580	
	委託料	58,873,000	54,587,000	53,787,563	
	使用料及び賃借料	0	0	11,550	
まんが甲子園事業会計 計		60,267,000	55,981,000	55,287,835	
事業費	報償費	219,000	219,000	186,986	全国漫画家大会議開催経費
	委託料	16,916,000	16,916,000	16,906,794	
全国漫画家大会議会計 計		17,135,000	17,135,000	17,093,780	
合 計		84,070,000	79,784,000	77,738,119	

第2議案

令和6年度 まんが王国・土佐推進協議会収支決算書（協議会会計）

収入の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	収入額	決算額の内容
負担金	負担金	6,668,000	6,668,000	6,668,000	高知県負担金 (戻入額 1,317,832 円)
雑収入	協賛金等	0	0	6,336	受取利息等
合 計		6,668,000	6,668,000	6,674,336	

支出の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	支出額	決算額の内容
管理費	報償費	938,000	938,000	877,000	協議会委員報償費 108,000 円
					事業推進部会員報償費 69,000 円
					委員等訪問手土産代 0 円
					アドバイザー報償費 700,000 円
	旅費	420,000	420,000	128,120	委員旅費 81,000 円
					部会員旅費 47,120 円
					アドバイザー旅費 0 円
需用費	55,000	55,000	7,191	食糧費 7,191 円	
				消耗品費 0 円	
役務費	1,625,000	1,625,000	1,331,083	振込手数料 47,575 円	
				郵送料 1,256,008 円	
				翻訳料 27,500 円	
委託料	3,586,000	3,586,000	2,970,000	ポータルサイト更新管理委託 2,970,000 円	
使用料及び賃借料	44,000	44,000	43,110	総会会場借上げ代 43,110 円	
合 計		6,668,000	6,668,000	5,356,504	

第2議案

令和6年度 まんが王国・土佐推進協議会収支決算書（甲子園会計）

収入の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	収入額	決算額の内容
負担金	負担金	53,017,000	50,017,000	50,017,000	高知県負担金 (戻入額 693,165 円)
助成金	助成金	4,250,000	4,250,000	4,250,000	高知縣市町村振興協会
参加料	参加料	0	0	0	本選出場校参加料
雑収入	広告料	2,776,000	1,490,000	1,490,000	広告協賛料
	小間料	0	0	0	出展小間料
	協賛金等	224,000	224,000	224,000	協賛金等（桂LC、やなせ、帯屋町筋）
合 計		60,267,000	55,981,000	55,981,000	

支出の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	支出額	決算額の内容
事業費	報償費	774,000	774,000	798,335	メインイラスト制作謝金 100,000 円
					協力機関等訪問手土産代 76,180 円
					プロポーザル審査員謝金 76,155 円
					日本漫画家協会への協力金 500,000 円
					まんが甲子園オンライン副賞 46,000 円
	旅費	207,000	207,000	307,007	出版社等協力依頼旅費 307,007 円
	需用費	373,000	373,000	297,800	ガイドブック・レポート ブック制作費 217,800 円 食糧費 80,000 円 その他消耗品費 0 円
	役務費	40,000	40,000	85,580	法被クリーニング代 25,080 円 筆耕代 60,500 円
	委託料	58,873,000	54,587,000	53,787,563	印刷等委託料 610,500 円 旅行手配委託 17,839,971 円 開催事業委託 26,845,092 円 モニュメント制作等委託 451,000 円 プロモーション委託 8,041,000 円
	使用料及び賃借料	0	0	11,550	新聞記事利用料 11,550 円
合 計		60,267,000	55,981,000	55,287,835	

第2議案

令和6年度 まんが王国・土佐推進協議会収支決算書（大会議会計）

収入の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	収入額	決算額の内容
負担金	負担金	17,135,000	17,135,000	17,135,000	高知県負担金 (戻入額 96,220 円)
雑収入	協賛金等	0	0	55,000	令和5年度審査料未払い分の返金
合 計		17,135,000	17,135,000	17,190,000	

支出の部

単位：円

大項目	小項目	R6当初 予算額	補正・流用後 予算額	支出額	決算額の内容
事業費	報償費	219,000	219,000	186,986	プロポーザル審査員謝金 36,986 円 漫画家、出版社等への手土産代 円 日本漫画家協会への協力金 150,000 円
	委託料	16,916,000	16,916,000	16,906,794	開催事業委託 16,906,794 円
合 計		17,135,000	17,135,000	17,093,780	

まんが王国・土佐推進協議会の会計執行状況に対する監事の意見書

まんが王国・土佐推進協議会会則第5条第7項の規定により、令和6年度の会計執行状況を監査した結果、適正な事業執行及び会計処理がされたことを認める。

令和7年 月 日

まんが王国・土佐推進協議会

監事 印

監事 印

第34回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園） 事業実施報告書

1 開催目的

多くの著名な漫画家を輩出している本県において、まんがを貴重な文化資源として位置づけた全国に情報発信できるイベントを行い、「まんが王国・土佐」を全国にアピールするとともに、地域間・世代間の交流と高校生の文化活動を支援する。

2 事業実績

- (1) 予選審査会 令和7年6月13日（金）
高知県人権啓発センター 6階ホール
- (2) 本選大会 令和7年8月2日（土）及び同月3日（日）
高知市文化プラザかるぽーと（高知市九反田2-1）
- (3) 主催 高知県、まんが王国・土佐推進協議会
- (4) 共催 高知県高等学校文化連盟
- (5) 協賛 現金協賛 19者、協賛金954千円（予算額3,000千円）
助成金4,250千円（予算額4,250千円）
現物協賛 16者

(6) 事業内容

【大会の内容】

- 国内外の高等学校から予選テーマに沿ったまんが作品を募集し、予選審査会で選抜された33校（国内30校、海外3校）が本選大会に参加（1校1チーム、生徒3名～5名）
- 二日間で行われる第1試合、第2試合に全出場チームが参加
- 第1試合、第2試合で選出された優秀作品の中から最優秀賞等の受賞作品を決定

【予選】

- 予選テーマ
 - ・「カスタマイズ」「校則」（2つのテーマから1つを選択）
 - ・令和7年4月4日（金）記者発表
- 公募
 - ・全国約6,200校に募集資料を郵送、ホームページにて募集告知
 - ・韓国、シンガポール、台湾、中国の行政府や学校に募集資料を郵送
 - ・締切：令和7年6月5日（木）

○予選審査会

- ・令和7年6月13日（金） 高知県人権啓発センター6階ホール
- ・国内：42都道府県167校の応募から本選出場30校を選出
- ・海外：韓国8校、中国1校、台湾6校、シンガポール1校、インドネシア1校の応募から本選出場3校を選出（インドネシア初応募）

【本選大会】

○出場校数

- ・33校158名
- ・国内：22都道府県30校144名（内 県内4校20名）
- ・海外：1ヶ国3校14名（韓国3校）

○一般来場者数

- ・計1,387名（1日目447名、2日目940名）
- ※令和6年 第33回大会来場者：627名

○ニコニコ生放送による生配信

- ・本選大会2日間の会期中、株式会社ドワンゴが運営するニコニコ生放送による配信を実施
- ・計35,244名（1日目 20,072名、2日目 15,172名）
- ※参考：令和6年 第33回大会視聴者17,097名

最優秀賞取消しから現在までの経緯について

1 失格決定・投げ込みまでの経緯 8月3日(日)

- 16:15 閉会式(授賞式)開始
- 16:30 最優秀賞発表
- 17:20 閉会式終了
- 17:25 まんが王国・土佐ポータルサイトに受賞作品掲載
- 17:26 SNSに受賞作品掲載
- 17:27 外部からSNSにて類似作品の情報提供あり
- 17:30 まんが甲子園スタッフが上記情報提供の把握
- 18:00 審査員(9名中7名)との協議
- 18:40 失格及び最優秀賞該当なしの決定⇒対象高校への通知
- 18:40～ 来場取材したマスコミに個別連絡
- 21:26 上記決定についてマスコミ投げ込み

2 主催者としての対応 8月5日(火)

以下の理由により主催者コメントを発出

(1) 失格理由の説明徹底

- ・ 作品の類似性が認められるため、大会規定(オリジナル未発表作品を制作すること)に抵触し失格したこと

(2) 選手保護の観点

審査体制の見直しについて（案）

審査の流れ

別紙「予選から最優秀賞決定までの流れ」のとおり

対策の方向性

- ・ 監視を強化するのではなく、リテラシー教育の強化に重点を置く
- ・ AIを含むデジタル技術による類似作品の選別は、現段階では限界があるものの、何らかの手段で類似性のチェック強化が必要

<AIなどデジタル技術の活用に係る専門家の意見>

- ・ 分野が広い上に、意味解釈、構図、タッチなど、AIが判断するための要素が多いため、類似性を調べるのは難しい。
- ・ AIは、1対1の比較はできるが、1対多数は難しい。

今後の対策（案）

1 事前の対策

(1) 生徒と顧問の知的財産リテラシー向上

- ・ 応募前に著作権に係る講座（動画）を視聴
- ・ 募集チラシに著作権侵害の事例を記載

(2) オリジナリティの向上

- ・ 作品制作にあたっての分担（原案、シナリオ、線画、着彩等）や作品ができたプロセスを指定様式に記載

※内容は非公開とし、審査対象とはしない

(3) 既出作品の情報収集

- ・ AI等の検索機能を活用し、テーマに沿った既出作品をあらかじめ抽出

(4) 取消手続の策定

- ・ 事案発生から取消までの流れを定めて実施要綱に追記

2 類似性のチェック体制の強化（予選・本選共通）

案1：検索スタッフを配置し、類似作品の有無を検証

※審査に要する時間が増えることにより、場合によっては運営方法の見直しが必要

案2：リテラシーの強化を前提として、審査体制は現行を維持

3 事案が生じた場合の対処

あらかじめ定めている工程により取消手続

予選から最優秀賞決定までの流れ

別紙

予選
審査前

4/4

実施要綱（ルールブック）の作成

4/4

予選テーマの発表

予選
審査
査

4/4

予選作品募集開始

6/5

予選作品締切

6/5~6/12

事務局による選定

6/13

★審査会★

6/13

本選出場校決定

本選
審査
査

6/13

本選テーマ通知

8/2

1日目競技

8/2

★審査会★

8/2 17時頃

受賞作品決定

8/3

2日目競技

8/3

★審査会★

8/3 16時半

受賞作品発表

8/3 18時半頃

24最優秀賞取消し

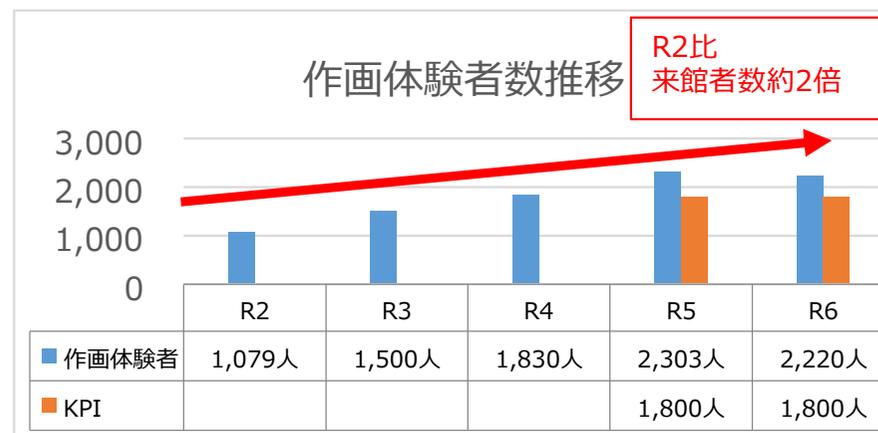
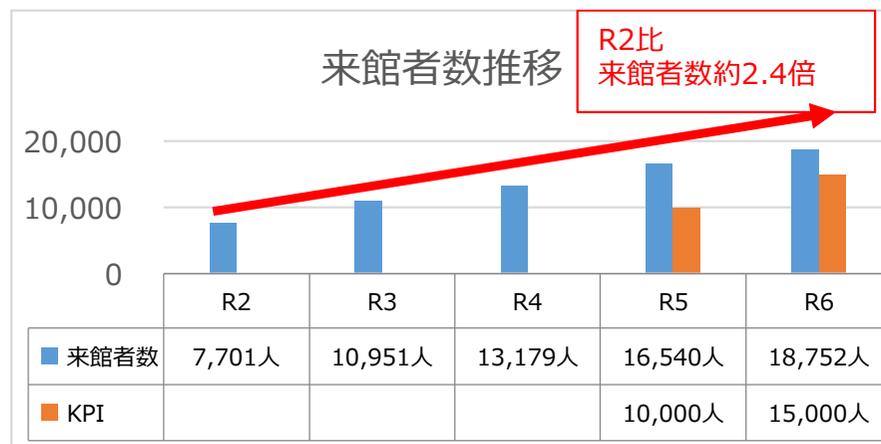
事業推進部会からの令和8年度まんが甲子園事業の提案（案）

項目	これまでの実績	主な取組及び成果	主な課題	R8年度の取組の方向性（案） 議論のポイント
予選応募校数	<ul style="list-style-type: none"> H29：307校 H30：301校 R1：270校 R2：372名 (通常開催中止) R3：178校 R4：179校 R5：210校 R6：200校 R7：184校 	<ul style="list-style-type: none"> 参加費の増額 県内：10,000円 ⇒ 20,000円 県外：20,000円 ⇒ 30,000円 海外：30,000円 ⇒ 50,000円 今年応募が無く、昨年応募のあった学校にアンケートした結果、「他のこと（学校行事、コンクール等）で忙しい」という声が多かった 	<ul style="list-style-type: none"> 参加校が過去3番目に少ない 	<ul style="list-style-type: none"> まんが甲子園に出場することによって得られるメリットを、まんが王国・土佐ポータルサイトに掲載して、多くの人に知っていただき、応募のきっかけにつながる取組を行う
一般来場者数	<ul style="list-style-type: none"> H29：約2,200人 H30：約3,400人 R1：約3,400人 R2：なし (オンライン開催) R3：なし (オンライン開催) R4：320人 R5：756人 R6：627人 R7：1,387人 	<ul style="list-style-type: none"> 今年、アンパンマンショーやクイズラリーがあり、入場者数は増加した 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの方がアンパンマンショーを契機に7階に足を運んだ一方、まんが甲子園の魅力を伝えることが出来たか不明 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の応援や県民の機運の醸成を図るため、一般来場者向けのステージイベントを実施 主に小学生～高校生を対象とした高校生参加型企画（例：まんが紹介企画）を行う 小中学生をメインターゲットとした「出張まんがBASE in まんが甲子園」（仮称）を実施する
生配信視聴者数	<ul style="list-style-type: none"> H29：73,254人 H30：42,813人 R1：42,352人 R2：11,484人 R3：37,998人 R4：35,999人 R5：13,298人 R6：17,097人 R7：35,244人 	<ul style="list-style-type: none"> 今年、株式会社ドワンゴが運営するニコニコ生放送による配信を実施 海外対応用にAI翻訳で英語のスーパーも表示 		
協賛金	<ul style="list-style-type: none"> ○協賛金額 R6：1,714千円 R7：954千円 ○内訳 1万円～：3社 5万円～：12社 10万円～：4社 20万円～：0社 30万円～：0社 100万円～：0社 	<ul style="list-style-type: none"> 30万円及び100万円の協賛に新たなメニューを追加したが、該当がなかった 【参考】広告協賛メニュー（広告、動画配信、その他） 1万円～：ポータルサイトのみ 5万円～：ポータルサイト・ポスター等・ガイドブック1/8ページ、動画（テロップ） 10万円～：ポータルサイト・ポスター等・ガイドブック1/4ページ、動画（テロップ・CM15秒） 20万円～：ポータルサイト・ポスター等・ガイドブック1/2ページ、動画（テロップ・CM30秒） 30万円～：ポータルサイト・ポスター等・ガイドブック1ページ、動画（テロップ・CM60秒）、Tシャツへの名入れ 100万円～：ポータルサイト・ポスター等・ガイドブック2ページ、動画（テロップ・CM120秒）、Tシャツ・トートバック・ステージパネルへの名入れ ※下線：R7年度新規メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> 協賛金が減少 R7：954千円（前年度比：▲760千円） 協賛メリットが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 協賛金に応じた協賛メニューの提供及び営業活動の実施
審査及び運営体制			<ul style="list-style-type: none"> 高校生が制作した作品と既出作品との照合方法等、審査運営体制を含めた見直しが必要 全体的な生徒の拘束時間が長くなっている 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度と同様の事態が発生しないために、有識者（編集社、AI関係企業、弁理士、弁護士）へのヒアリングを行い、対策案を盛り込んだ大会実施要綱の策定及び大会運営方法の見直しを検討する 進行をスムーズに行うため、開会式、閉会式を含め、全ての行事を7Fで行う

事業目的

- 日本で初めて「まんが王国」を宣言し、県をあげてまんが文化の振興に取り組んできた高知県として、まんが王国の更なる認知度向上を目指し、まんが文化に関する情報発信や人材の育成、交流の場を提供する拠点として整備
- 中高生をメインターゲットとして、県民及び国内外の観光客等多くの方に来館・利用・リピートを促進する事業や企画を実施

成果



○来館者数、作画体験者数ともに順調に推移

課題

- 設置から6年が経過し、高知市の横山隆一まんが記念館や、今後高知信金が整備するアニメ産業の拠点など、目的が明確な施設がある中で、**必要な機能や手法を整理することが必要**
- 3階の作画体験教室では、デジタル作画のニーズが高まっているが、タブレットの不足により十分な対応ができていない

今後の方向性

- 作画スキルを持った若者を県内就職につなげるため、人材育成機能の充実を図る。あわせて、まんが王国・土佐の情報発信の強化に向けて特化した本県出身のまんが家やまんが甲子園の展示内容の充実を図る
- ① 1階読書コーナーは、まんが王国・土佐ファンを取り込むスペースに変更
- ② 3階作画体験教室では、県内企業や受講者ニーズが高まっているデジタルでの作画の環境整備を図る
- ③ 「出張まんがBASE」を中山間地域に拡大し、作画体験機会の拡充